取扱説明書

クリーナー（家庭用）
品番 SC-XW55K

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

付属ブラシはどう使うの？
使えるシートはどれかしら？
ゴミはいつ捨てればいいの？

もくじ

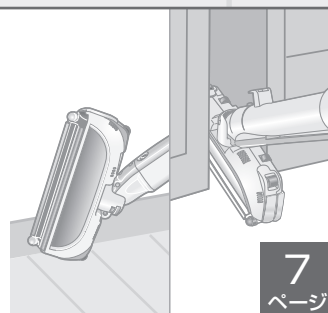
上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

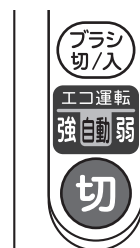
この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

楽しくお掃除はじめましょう。

逆立ちパワーブラシ

家具のすき間、壁、壁ぎわもパワーブラシにおまかせ。ブラシのつけ替えをせずに、スムーズにお掃除できます。

7 ページ

エコ運転

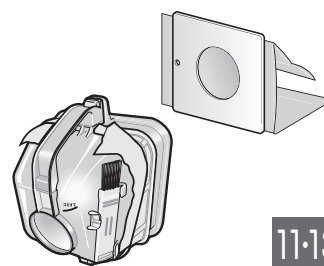
じゅうたん、フローリング、たたみなど、床面の種類に合わせて自動で吸込力を調節。無駄なパワーを抑えることで、消費電力量を減らせます。

5 ページ

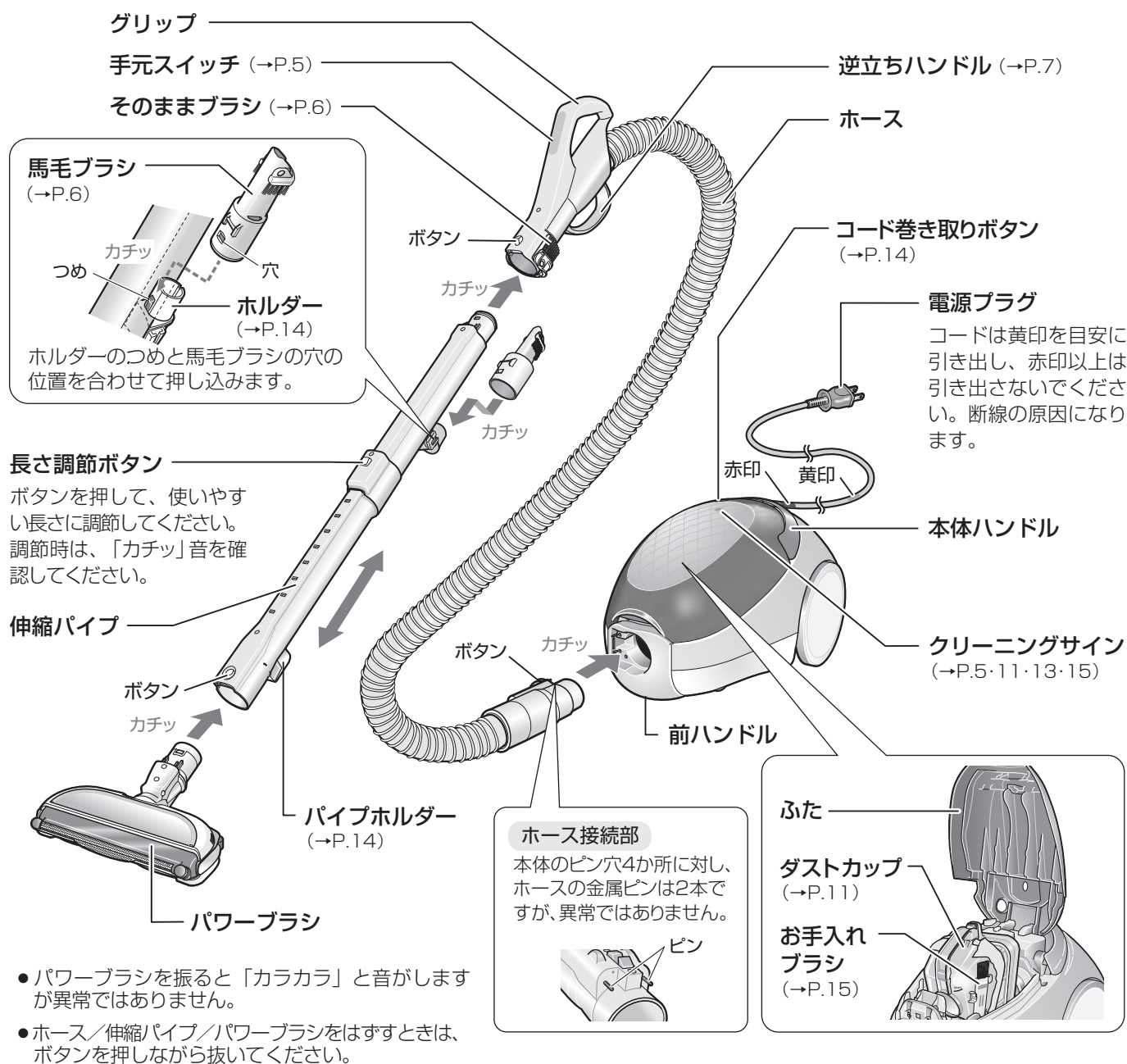
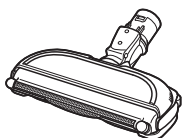
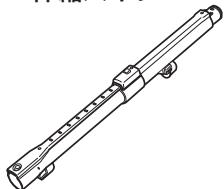
ティッシュでお手入れ軽減

ダストカップにティッシュペーパーを取り付けることで、フィルターへの汚れの付着を抑え、お手入れの回数を減らせます。

12 ページ

紙パックも使える1台2役

ダストカップ（サイクロン方式）と紙パックの2通りの使いかたができます。
気になるダニや花粉の時期などお掃除に合わせて使い分けできます。

11·13 ページ

各部のなまえと組み立てかた

グリップ
手元スイッチ（→P.5）
そのままブラシ（→P.6）
逆立ちハンドル（→P.7）
ホース

馬毛ブラシ
（→P.6）
カチッ
つめ
穴
ホルダー
（→P.14）
ホルダーのつめと馬毛ブラシの穴の位置を合わせて押し込みます。

ボタン
カチッ
カチッ

コード巻き取りボタン
（→P.14）

電源プラグ
コードは黄印を目安に引き出し、赤印以上は引き出さないでください。断線の原因になります。

赤印
黄印
本体ハンドル

長さ調節ボタン
ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。
調節時は、「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ

ボタン
カチッ
ボタン
カチッ

クリーニングサイン
（→P.5・11・13・15）

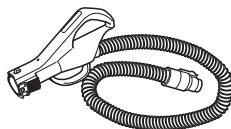
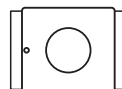
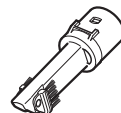
前ハンドル

パイプホルダー
（→P.14）

パワーブラシ

ホース接続部
本体のピン穴4か所に対し、ホースの金属ピンは2本ですが、異常ではありません。
ピン

ふた
ダストカップ
（→P.11）
お手入れブラシ
（→P.15）

- パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが異常ではありません。
- ホース／伸縮パイプ／パワーブラシをはずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容
⚠注意	「人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容

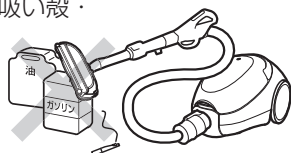
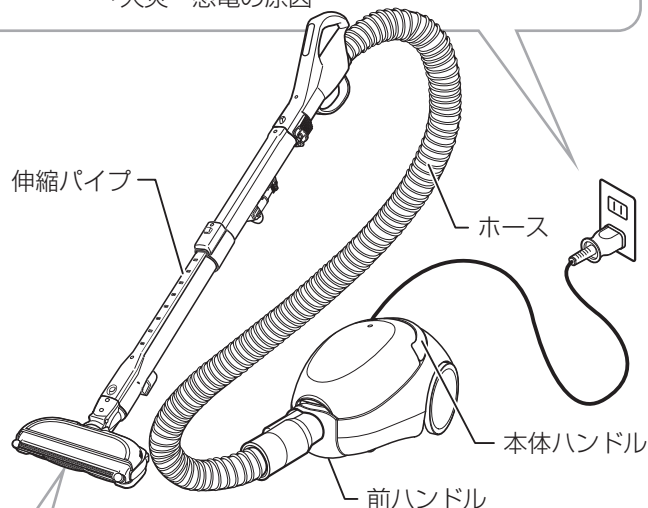
 必ず実行する「強制」内容

⚠警告

電源プラグ・コード・コンセント

- **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  →感電・ケガの原因
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  →他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火の原因
- **電源プラグに付着したほこりは乾いた布で拭き取る**
  →ほこりがたまると火災の原因
- **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**
  →感電・ショート・発火の原因

- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  →感電・ケガの原因
- **コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  →感電・ショート・発火の原因
- **コードを傷つけない**
  （加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込む・パワーブラシに巻き込むことをしない）
  →火災・感電の原因

- **引火性のものの近くで使用しない**
- **引火性のもの・火の気のあるものを吸わせない**
  （灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・トナー・タバコの吸い殻・線香など）
  →爆発・火災の原因

- **改造はしない**
  修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
  →火災・感電・ケガの原因
  修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（→P.21）にご相談ください。
- **水洗いや風呂場での使用は絶対にしない**
  （水洗いできる部品を除く）
  →感電の原因

パワーブラシ

- **回転ブラシ・自動停止スイッチ・シャッターに触れない**
  →回転ブラシの回転によるケガの原因
  特にお子様には注意してください

使用上のお願い

⚠注意

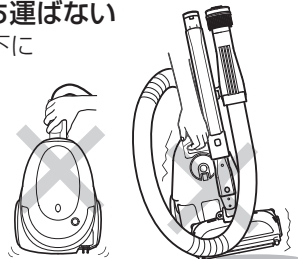
電源プラグ・コード・コンセント

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持つ
  →感電やショートによる発火の原因
- コードはまっすぐに引き出す
  →コードが本体とこすれて破損し、感電・発火の原因
- コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
  →電源プラグがあたってケガをする原因

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
  →ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因

吸込口・排気口

- 吸込口をふさいで長時間運転しない
- 排気口はふさがない
  →過熱による本体の変形・発火の原因

- 本体ハンドル・前ハンドル以外を持って本体を持ち上げない
- 収納の状態で持ち運ばない
  →本体や部品の落下によるケガの原因

- 火気に近付けない
  →本体の変形によるショート・発火の原因
- 本体に乗らない
  →故障や転倒によるケガの原因
  特にお子様には注意してください
- 本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンなどの金属類を入れない
  →感電の原因

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。

●一気に多量のゴミを吸わせない

●次のものは吸わせない

・水などの液体や湿ったゴミ
・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
・多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
・ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ

► 故障や吸込力低下の原因になります。

●ホースの扱いはていねいに

・ホースを持って本体を持ち上げない
・ホースを踏みつけない

► ホースの破れや、断線による故障の原因になります。ホース内には通電用の配線をしています。

●パワーブラシの扱いは正しく

・壁や家具に強く当てない
・床に強く押し付けたり、落とさない

► 傷つきや故障の原因になります。

・回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けない

► じゅうたんやたたみを傷めます。

・車輪がすり減った状態で使い続けない

► 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。

●付属ブラシを正しく使う

・傷つきやすい所には強く押し付けない
・伸縮パイプやホースの先端で掃除しない

► 傷つきや故障の原因になるため、付属ブラシを取り付けて掃除してください。

●次のような状態で使い続けない

・クリーニングサインが赤点灯・赤点滅している
・ホースまたはパイプにゴミがつまっている
・パワーブラシに大きなゴミやマットなどがかみこんでいる

► モーターの加熱防止のため保護装置がはたらきます。（→P.20）

・本体が転倒している

► 床面の傷つきや故障の原因になります。

お掃除する

エコ運転 強 自動 弱 を押して運転を始める
通常のお掃除は「自動（エコ運転）」がオススメ
運転開始時は「強」で、
押すたびに吸込力「強」「自動（エコ運転）」「弱」が切り替わります。
「自動（エコ運転）」では、床面の種類に合わせて吸込力が自動調節されます。
床ふきに（P.9）
床ふき
ブラシ 切／入
エコ運転 強 自動 弱
切
回転ブラシの回転を「切／入」するとき
運転中に ブラシ 切／入 を押す
運転開始時は「入」で、
押すたびに「切」「入」が切り替わります。
床・たたみで静かにお掃除したいときは「切」にします。
切 を押して運転を止める
●「強」「自動（エコ運転）」「弱」で運転中、床ふき を押して床ふきへの切り替えはできません。一度 切 を押してから切り替えてください。
電源プラグをコンセントに差し込む
クリーニングサイン
緑点灯：自動（エコ運転）で運転中
赤点灯：フィルターの目づまりや紙パックの交換時期をお知らせ（→P.11・13）
赤点滅：本体の保護装置が作動中（→P.20）

お掃除のアドバイス

じゅうたん

①一定方向に往復
②直角方向に往復
③残ったすみ　の順でお掃除

- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。

床

板の目にそって軽くすべらせる。
フローリングシートを取り付けて「床ふき」もできます。（→P.9）

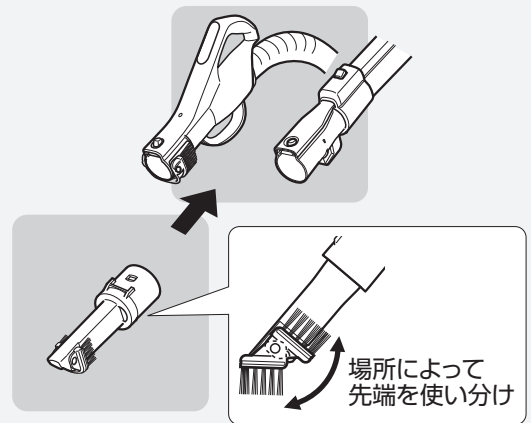
たたみ

たたみの目にそってゆっくりと動かす。

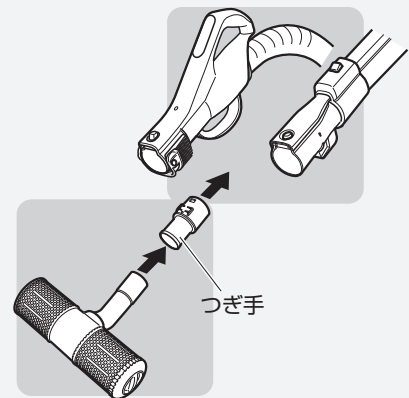
- 運転中および運転後、本体・コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。
- パワーブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げてください。
- パワーブラシを床面から浮かすと、安全のため回転ブラシが止まります。パワーブラシを床面に置いても自動停止スイッチ（→P.3）がはたらいて回転ブラシが回転しないときは、一度パワーブラシを床面から浮かせてください。

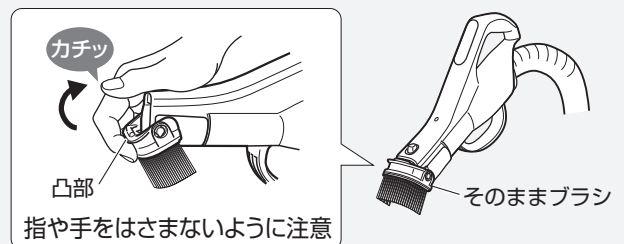
付属ブラシの使いかた

馬毛ブラシ

ホース／伸縮パイプに取り付けます。

- 吸込音が気になるときは、吸込力「弱」にしてください。

ふとんローラー

付属のつぎ手をつないで、ホース／伸縮パイプに取り付けます。

そのままブラシ

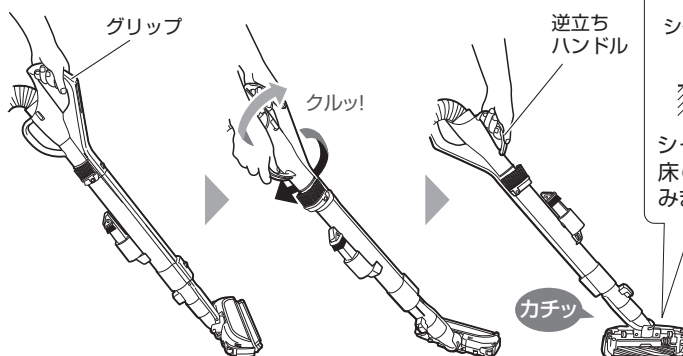
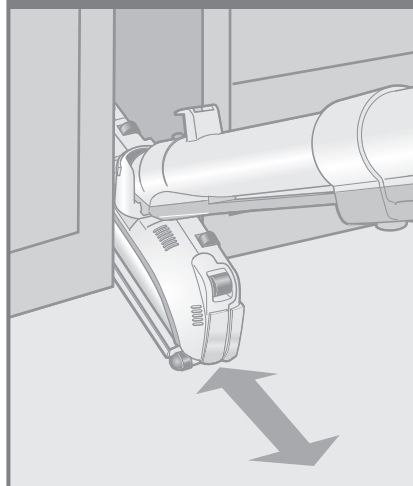
伸縮パイプをはずし、凸部に指をかけて起こします。

伸縮パイプにも取り付けられます。

そのままブラシの片側を引き上げ、取りはずす

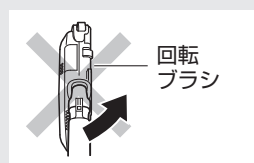
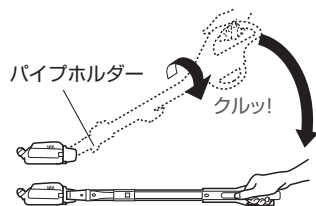
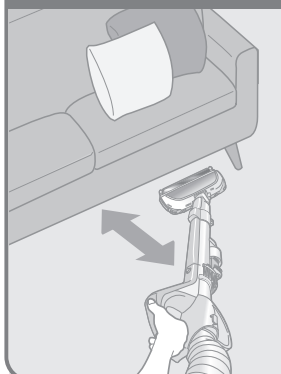
ピンにブラシの穴を合わせ、押し込む

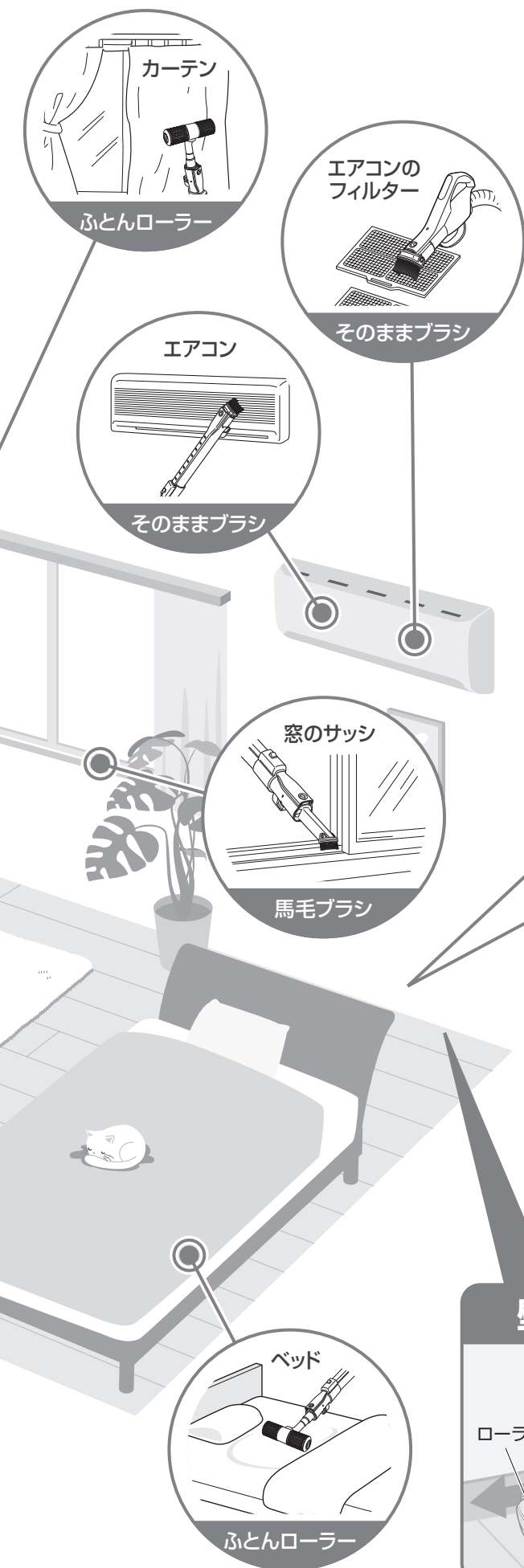
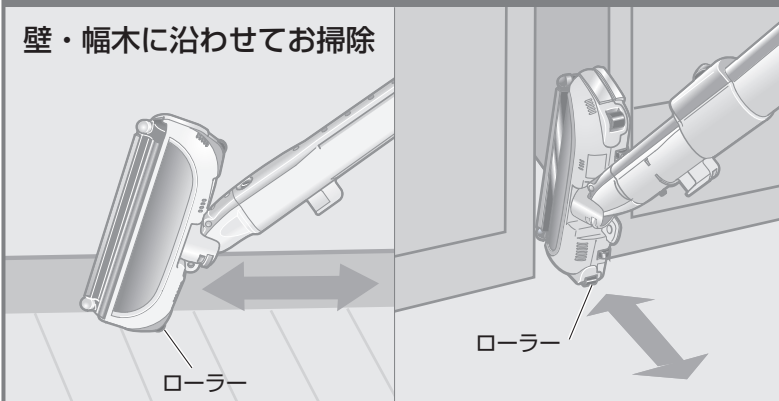
使う

お掃除する（つづき）

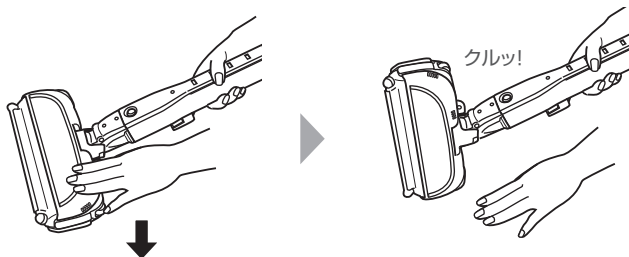
すき間はパワーブラシを逆立ちさせて

逆立ちハンドルが上になるように回す

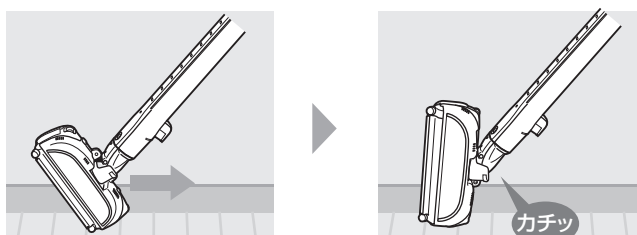
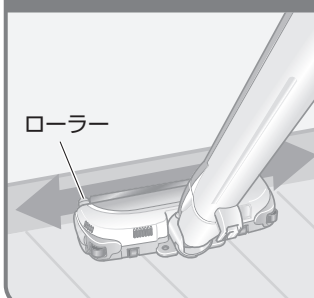
パワーブラシを逆立ちさせたときは

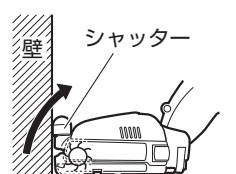
- 伸縮パイプを回転ブラシ側（右図・矢印の方向）に回さないでください。パワーブラシが破損します。
- まっすぐ前後に動かしてください。無理に左右に動かすと、伸縮パイプが破損することがあります。
- ゴミが飛ぶ場合は、回転ブラシの回転を「切」にしてください。
- 通常の位置にもどすには、逆の手順でグリップが上になるように回してください。

家具の下など低い所は伸縮パイプを下げて

手元をひねって
伸縮パイプを下げる

- そのままブラシを伸縮パイプに取り付けた状態で低い所を掃除しないでください。床などを傷つけることがあります。
- パイプホルダーが家具や床に当たらないよううに注意してください。傷をつけることがあります。

壁・幅木はパワーブラシを立てて

壁・幅木をお掃除する前に

パワーブラシの裏面が汚れたまま使用すると、
壁・幅木に汚れがつくおそれがあります。
裏面の汚れがひどい場合は、乾いた布等で
汚れを拭き取ってご使用ください。

1 パワーブラシを上から軽く押して、壁側へ倒す

2 パワーブラシを床面に置き、伸縮パイプを手前に引く

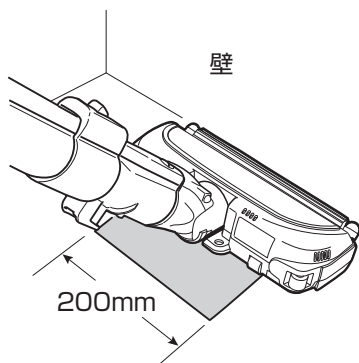
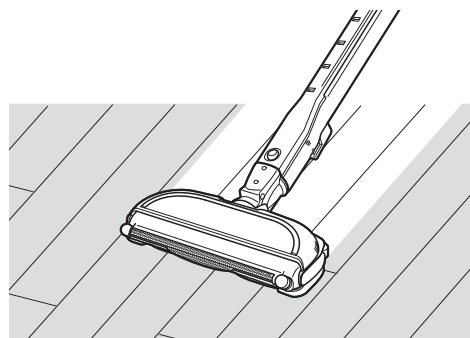
カチッと音がするまで引くとパワーブラシが安定します。

壁ぎわはパワーブラシを壁に押し当てて

シャッターが開き壁ぎわのゴミを吸い込みます。
押し当てたままローラーで左右に動かせます。

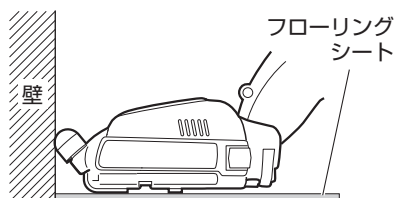
使う

床ふきをする

パワーブラシにフローリングシートを取り付けると、ゴミを吸い込みながら床ふきができます。

●フローリングシートをお買い求めください。

この掃除機は、下記の「使える」フローリングシートを使用するものとして開発されています。指定外のシートを使用した場合、クリーナーの性能・品質を保証できません。必ず指定のフローリングシートを使用してください。

○ 使える	× 使えない
・別売品の交換用フローリングシート（→P.18） ・市販のフローリングワイパー用シート （ドライタイプ･寸法約200mm×300mm）	・ウエットシート ・ティッシュペーパー ・薬剤が使用されたシート ・厚みの厚いシート ・寸法が大きいシート

1 床にフローリングシートを置き、その上にパワーブラシを静かに乗せる

前をそろえてください。
壁や家具で合わせると簡単です。

2 （床ふき）を押す

回転ブラシにフローリングシートが巻き付き、床ふきとゴミの吸い込みを始めます。

■一時停止するには

- フローリングシートは1枚だけ巻き付けてください。
- 湿った床面ではフローリングシートを使用しないでください。故障の原因になります。
- フローリングシートは（床ふき）以外で使用しないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。
- フローリングシートを取り付けたまま、砂や大きなゴミを吸わせないでください。床を傷つける原因になります。

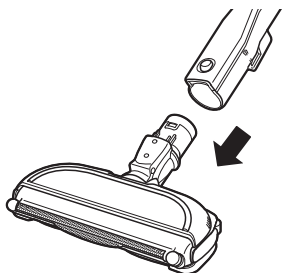
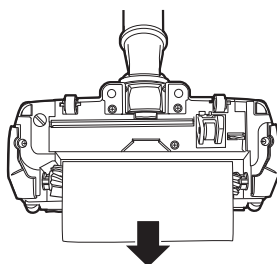
床ふきがうまくできないとき

フローリングシートの巻き付きが悪い

- 回転ブラシのお手入れをしてください。（→P.17）

振動が大きい／回転ブラシが停止する

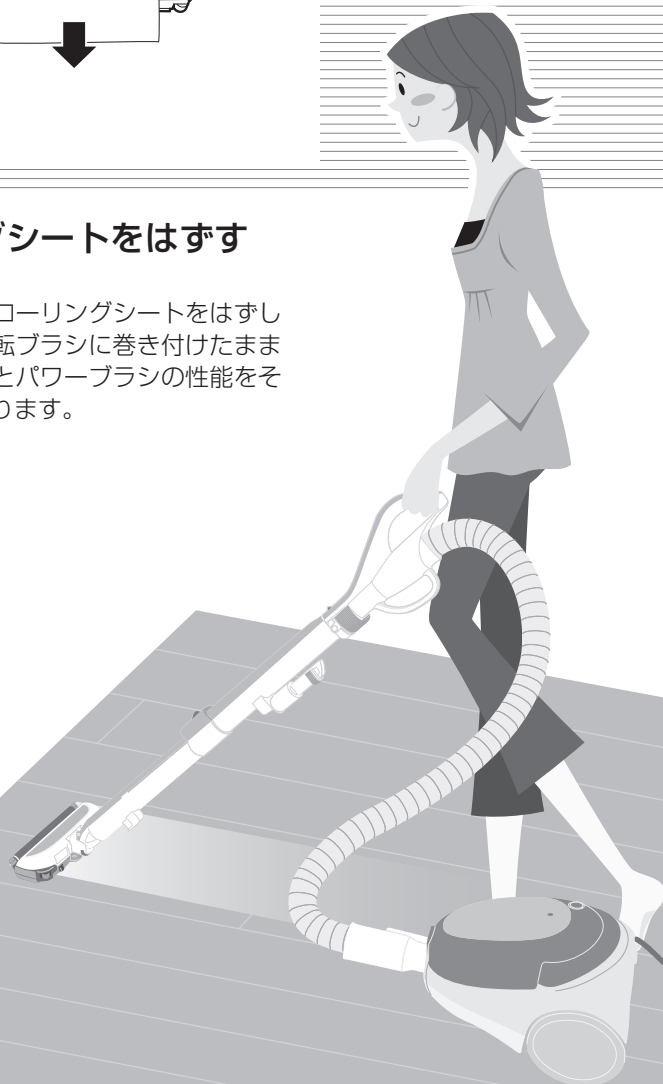
- フローリングシートを巻き直してください。

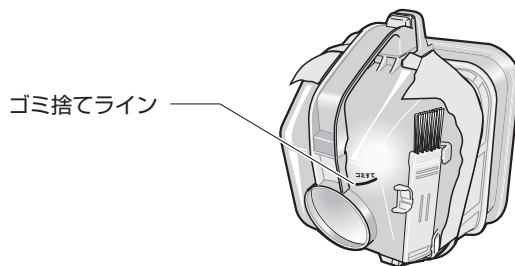
3

切 を押し、伸縮パイプからパワーブラシをはずす

4

フローリングシートをはずす

- 床ふき後は、フローリングシートをはずしてください。回転ブラシに巻き付けたまま長時間放置するとパワーブラシの性能をそこなう場合があります。

使う

ダストカップのゴミを捨てる

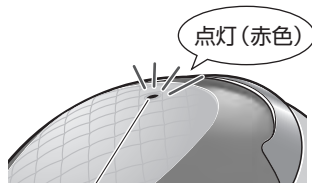
ゴミ捨て時は必ず「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●ゴミ捨てラインを超える前にゴミ捨て

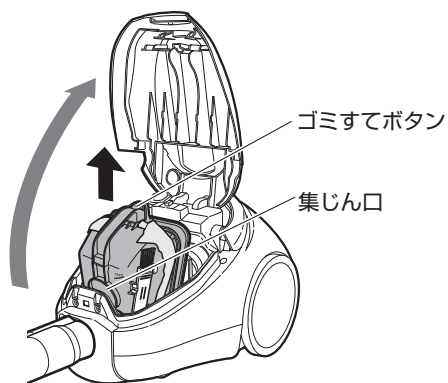
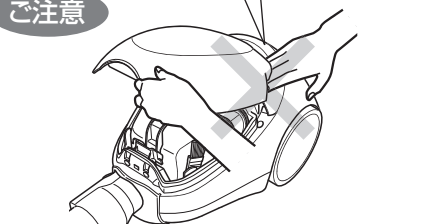
ゴミをためたまま運転を続けると、フィルターが目づまりし、吸込力が下がります。
また、本体が熱くなることがあります。

●フィルターの目づまりをクリーニングサインでお知らせ※

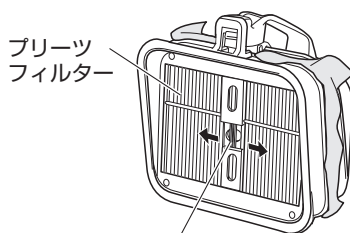
※吸込力「強」「自動（エコ運転）」で運転中のみ

赤点灯したら ゴミ捨て、ティッシュペーパーの交換

それでも赤点灯するときは ダストカップ／フィルターのお手入れ （→P.15・16）

- 赤点灯後は、すぐにゴミ捨てまたはお手入れをしてください。赤点灯状態での運転はモーターに負担がかかります。そのまま運転を続けると、モーターを保護するため自動的に吸込力が下がり、クリーニングサインは赤点滅します。（→P.20）
- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミがいっぱいでなくても赤点灯・赤点滅することがあります。

1 ダストカップを取り出す

- 取り出し時にゴミすてボタンを押さないでください。
- 集じん口を下に向けないでください。（ゴミがこぼれます）

2 チリ落としレバーを5往復程度動かす

プリーツフィルターのゴミやほこりを落とします

- プリーツフィルターの色がところどころ濃くなっていたり、薄くなっていることがありますが、性能上問題はありません。

3 「ゴミすてボタン」を

ティッシュペーパー

上下に振って、プリーツフィルターとメッシュ枠の間のゴミを落とす

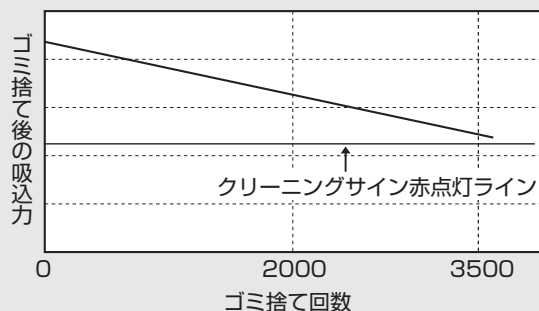
- プリーツフィルターに無理な力を加えないでください。変形することがあります。

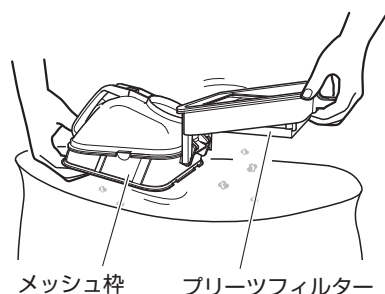
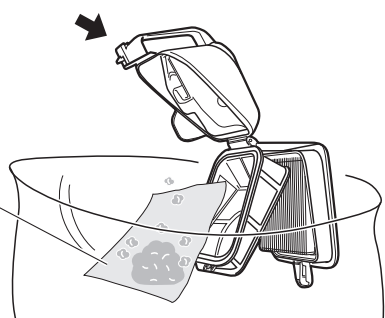
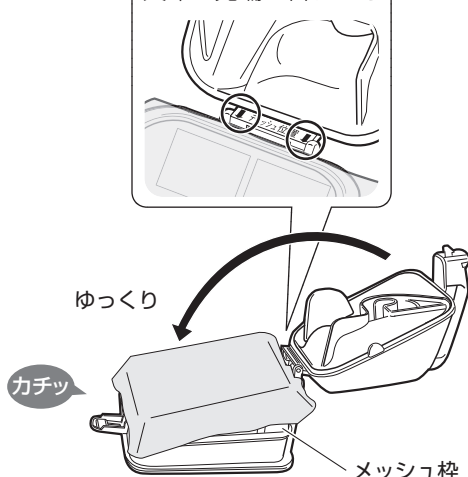
ダストカップのまわりのゴミは、お手入れブラシで落とす

ゴミ捨て後、ダストカップにティッシュペーパーを取り付けることをオススメ！！

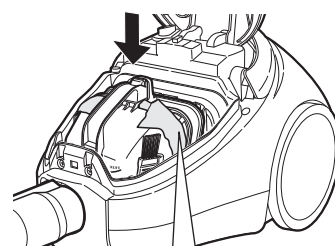
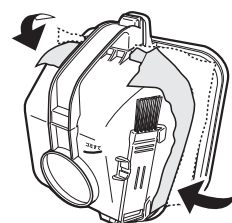
お掃除ごとにティッシュペーパーの交換・取り付けを行い、チリ落としレバーを操作することで、フィルター類への汚れの付着を抑えて吸込力を持続させ、お手入れの回数が減らせます。また、ゴミ捨て時のほこりの舞い上がりも抑えられます。

- ティッシュペーパーは市販の2枚1組のものを使います。
- ぬれたティッシュペーパーは使えません。
- ティッシュペーパーを取り付けた状態では、クリーニングサインが通常より早く赤点灯したり、本体や排気が熱くなる場合があります。

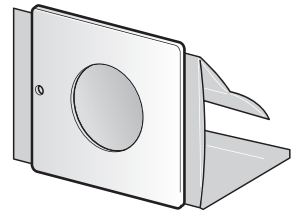
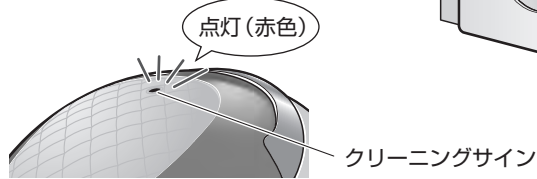
ゴミを捨ててもクリーニングサインが点灯する・吸込力が弱い・運転音が大きい等の症状が改善できない場合は、お手入れ（→P.15）をしてください。

- 当社試験ゴミによる当社試験結果
- ゴミの種類や条件（温度、湿度等）によって吸込力の持続期間は異なります。

押してゴミを捨てる

4 メッシュ枠の上にティッシュペーパーを乗せ、ゆっくりふたを閉める

ティッシュペーパーを取り付けずに使用する場合は、吸込力を持続するため、月1回を目安に、ダストカップのお手入れ（→P.15）をしてください。

5 ダストカップを本体に取り付ける

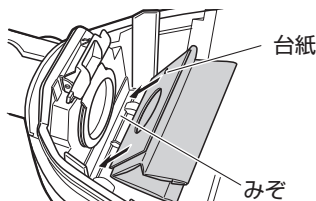
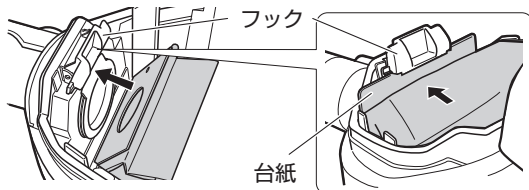
使う

紙パックを交換する

紙パックを交換時は必ず「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ゴミがたまると
クリーニングサインで
お知らせ

- 破れた紙パックや繰り返しての使用はしないでください。
- クリーニングサインが赤点灯したらすぐに紙パックを交換してください。赤点灯状態での運転はモーターに負担がかかります。そのまま運転を続けると、モーターを保護するため自動的に吸込力が下がり、クリーニングサインは赤点滅します。（→P.20）
- 綿ゴミなどを多く吸い込んだ場合はゴミがいっぱいでもクリーニングサインが赤点灯しないことがあります。紙パックを交換してください。

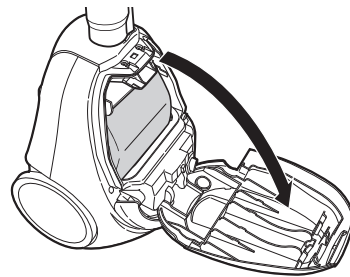
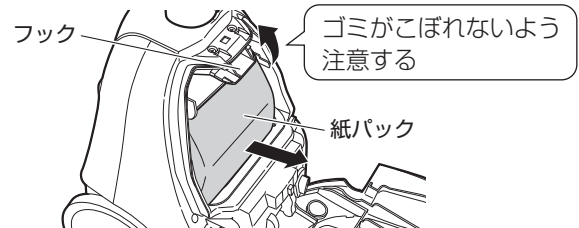
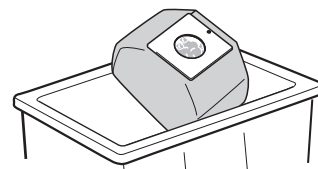
取り付ける

1 紙パックの台紙を本体のみぞに差し込む

- 紙パックとダストカップは同時に使用できません。ダストカップを本体から取り出してください。

2 台紙をフックに引っかける

3 ふたを閉める

- ふたが閉まらないときは紙パックが入っていないか、正しく取り付けられていません。紙パックを正しく取り付けてください。

取りはずす

1 本体を立てて、ふたを開く

2 フックからはずして取り出す

3 紙パックを捨てる

紙パックのお求めは…

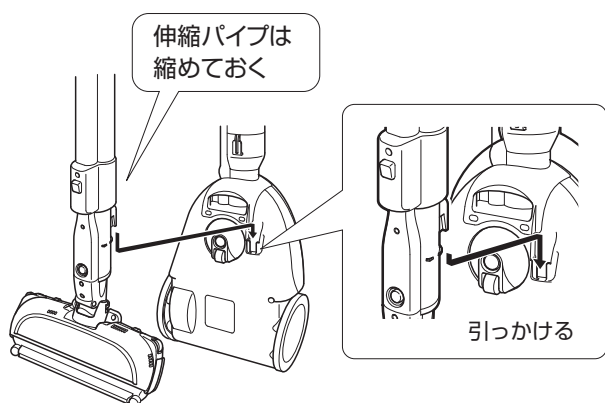
クリーナーの紙パックは機能部品です。当社［純正］以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。また、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の［純正］紙パックを使用してください。（→P.18）

収納する

1 コード巻き取りボタンを押して電源コードを巻き取る

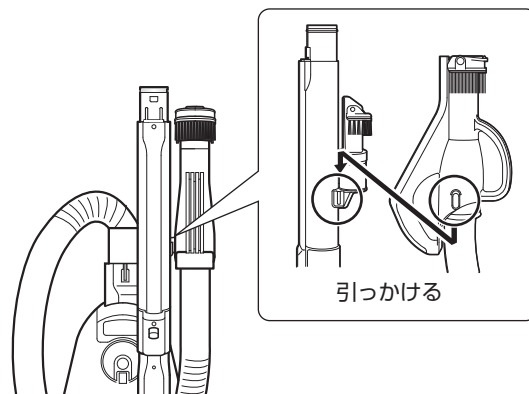
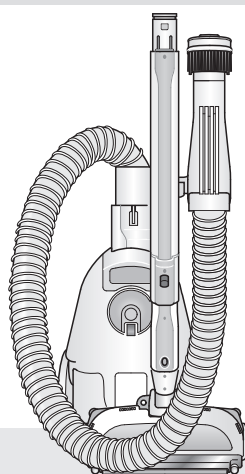
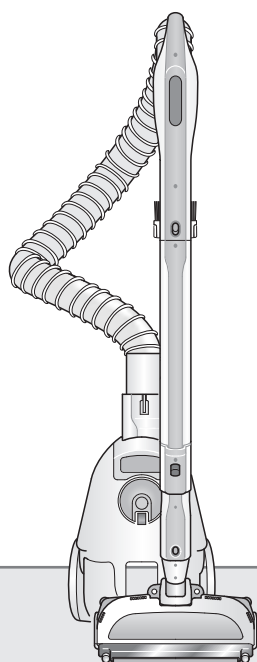
2 伸縮パイプを本体に固定する

伸縮パイプは縮めておく

引っかける

かんたん収納

コンパクト収納

伸縮パイプからホースを抜き、下図のように収納する

引っかける

高さの低い場所にも収納できちゃう♪

- 収納の状態で持ち運ばないでください。ホースや伸縮パイプがはずれた場合、危険です。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

お手入れをする

お手入れの前は必ず「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。変色・変形・割れの原因になります。

水洗いマークについて

水洗いできます
水洗い後は陰干しで十分乾燥させる（臭いの原因）
ドライヤーなどの熱風で乾燥させない（変形の原因）

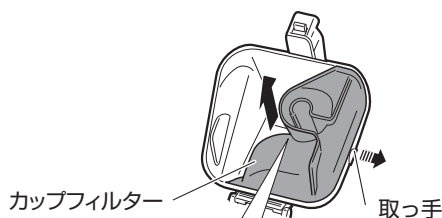
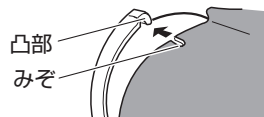
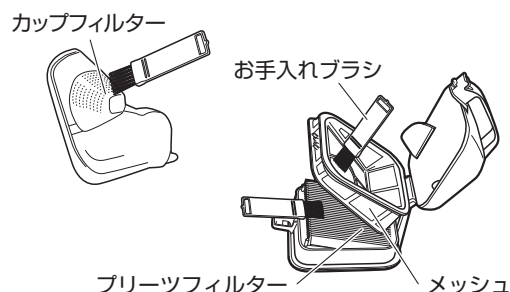
水洗いできません

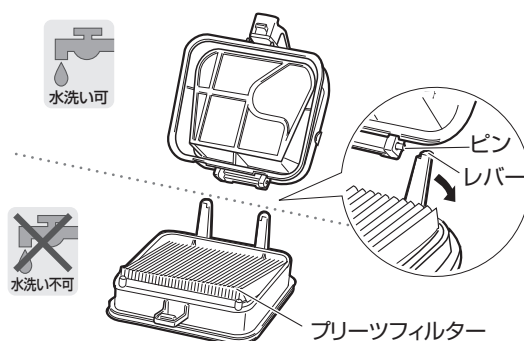
ダストカップ

お手入れのタイミング
- クリーニングサインが赤点灯したとき
- 吸込力が弱くなったとき
- 運転音が大きくなったとき

※お掃除ごとのゴミ捨てとチリ落としレバーの操作をしない場合、ダストカップにティッシュペーパーを取り付けずに使用している場合は、吸込力を持続させるため、月1回を目安にお手入れをしてください。

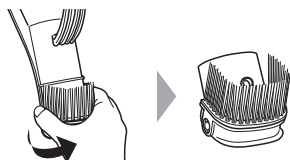
1 カップフィルターをはずす

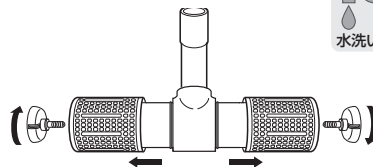
取っ手を押しながら
カップフィルターを手前に引く

取り付け時は
カップフィルターのみぞを
ダストカップの凸部に合わせて
押し込む

2 お手入れブラシで目づまりやゴミを取り除く

汚れが気になるときは

プリーツフィルターをはずしてその他の部品を水洗いする

※プリーツフィルターは消耗品です。破れた場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→P.18）

付属ブラシ

そのままブラシ

ホースからはずして **水洗いする**

ふとんローラー

分解して **水洗いする**

- ネジは水洗いしないでください。

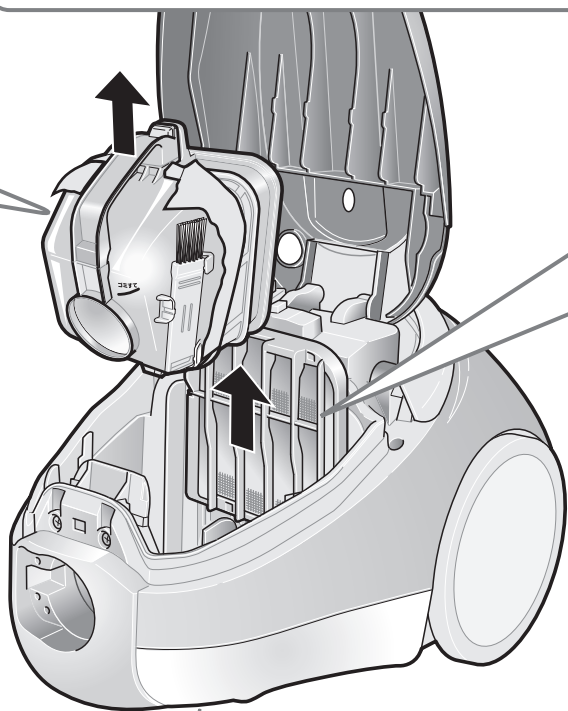
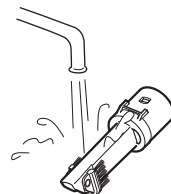
馬毛ブラシ

水洗いする

本体・伸縮パイプ・ホース

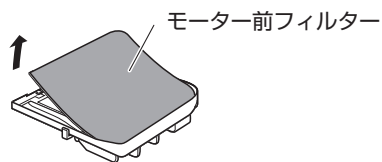
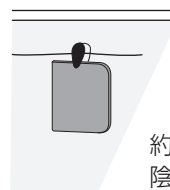
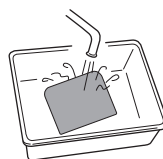
1 柔らかい布で水拭き

- よく絞ってください。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤をうすめた水で水拭きしてください。

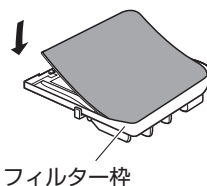
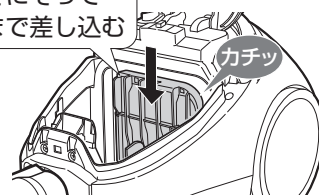
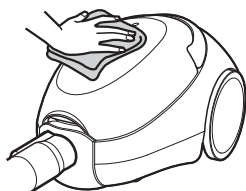
2 から拭き

モーター前フィルター（ペット臭ブロックフィルター）

お手入れのタイミング

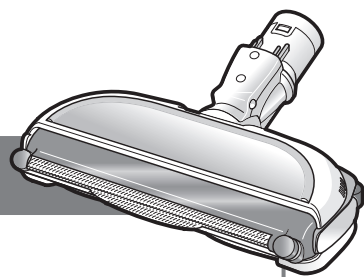
・ゴミやほこりが付着したとき

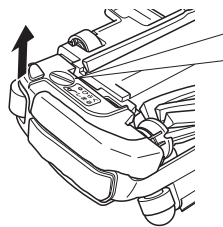
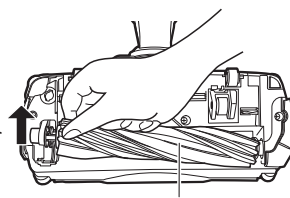
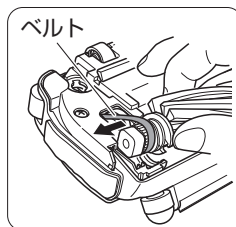
1 取りはずす

2 軽く水洗いする

- 洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

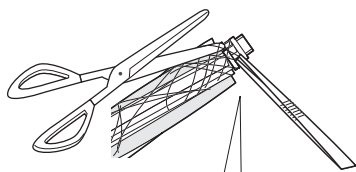
取り付け時は

※モーター前フィルター（ペット臭ブロックフィルター）は消耗品です。破れた場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→P.18）

お手入れする

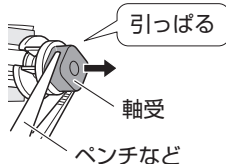
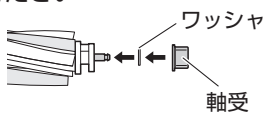
お手入れをする（つづき）

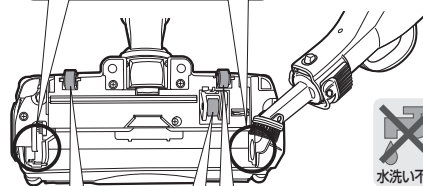
パワーブラシ

1 回転ブラシを取り出す

①カバーをはずす

②回転ブラシのベルト側を引き出し
ベルトをはずす

2 ゴミを取り除く

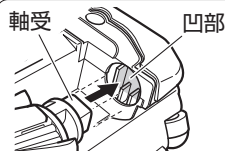
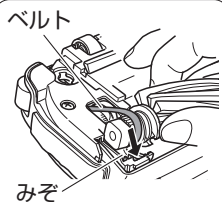
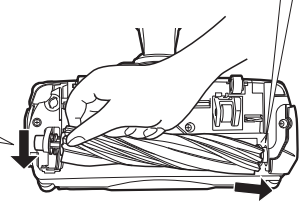
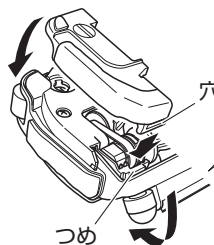
①回転ブラシのゴミを取り除く

巻きついた糸くずなどは
はさみやピンセットで取り除く

ウィングクロスについたゴミや
ほこりは歯ブラシ等で取り除く

軸受に巻きついたゴミは
軸受をはずして取り除く

取り付け時は
ワッシャを必ず取り付けて
ください

②馬毛ブラシでパワーブラシ裏面の
ゴミを吸い取る

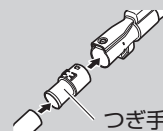
ベルト付近や凹部の
ゴミを吸い取る

自動停止スイッチや車輪に
巻き付いた糸くずなどは
ピンセット等で取り除く

3 回転ブラシを取り付ける

①プーリーがないほうの軸受を凹部に差し込む

②プーリーにベルトをかけ、
軸部をみぞに入れる

③カバーを取り付ける

別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（価格は2008年8月現在のものです。）

※別売品のブラシの種類によっては パイプの太さが違うため、付属品の つぎ手（P.2）を使用してください。

■ ブラシ付3段ロング すき間用吸込口

SCS-LB3

希望小売価格　**1,260円**
（税抜1,200円）

■ 交換用フローリングシート（5枚入り）

部品コード　616　152　1576
希望小売価格　**525円**
（税抜500円）

■ プリーツフィルター

部品コード　616　158　0856
希望小売価格　**1,890円**
（税抜1,800円）

■ ペット臭ブロックフィルター

部品コード　616　156　8953
希望小売価格　**630円**
（税抜600円）

■ 紙パック … 使える紙パックは以下の4種類です。

● パワー持続タイプ

SC-PX17（3枚入）
希望小売価格　**1,260円**
（税抜1,200円）

キャッチしたダニのフン・死がいの活性を抑制 ★1 アレルブロック・立体3重層

フラボノイドの入った防臭★2 タイプ

アレルブロック・防臭剤　植物抽出フラボノイド　アミノ酸　デンプン加水分解物

● 排気クリーンタイプ

SC-P16（5枚入）
希望小売価格　**1,155円**
（税抜1,100円）

特殊3重層で 花粉やダニの 死がいもキャッチ

● フラボノイド入り 防臭 ★2 高性能タイプ

SC-P15（5枚入）
希望小売価格　**1,050円**
（税抜1,000円）

防臭剤　植物抽出フラボノイド　オキシトリカルバリル酸　亜鉛化合物

● フラボノイド入り 防臭 ★2 タイプ

SC-P14（5枚入）
希望小売価格　**735円**
（税抜700円）

防臭剤　植物抽出フラボノイド　オキシトリカルバリル酸　亜鉛化合物

● クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。また、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。

★1

	品番	試験機関名	試験方法	抑制の方法
抑制効果	SC-PX17	株式会社 大阪環境技術センター	ELISA法	繊維に付着

★2
・紙パックの防臭成分によりゴミの臭いを和らげます。
　ただし、クリーナー本体のゴムなどの臭いには、効果がありません。
・ゴミの臭いを和らげる効果の持続期間は使用開始後、約1か月です。
　（ゴミの量、種類によって異なります。）

故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ）をご持参ください。

こんなときは	ここを調べてください	ページ
運転しない	●本体にホースが確実に差し込まれていますか？	2
	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ →もう一度差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	5
運転が自動的に止まる 吸込力が弱い	●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか？	11・13
	●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか？	20
	●クリーニングサインが赤点滅していませんか？ →モーターの加熱を防ぐため、本体の保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／本体」の説明にしたがい、処置をしてください。	20
吸込力が弱い	●クリーニングサインが赤点灯していませんか？ →ダストカップのゴミを捨て、お手入れをします。ティッシュペーパーまたは紙パックを交換します。	11・13
運転音が大きい	●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか？	17・20
	●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ →お手入れをします。	15・16
	●本体のふたが開いていませんか？	
運転中にボコボコと音がする クリーニングサインが赤点灯したまま消えない	●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？	11・13
	●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？	15・16
	●ホースやパワーブラシにゴミがつまったり先をふさいでいませんか？ →上記箇所のお手入れ・処置をしてもクリーニングサインの赤点灯が消えないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	17・20
回転ブラシが回らない	**●パワーブラシを床から浮かすと、安全のため回転ブラシの回転は止まります。**	
	●ブラシ回転を「切」にしていませんか？ →「ブラシ切／入」を押して「入」にします。	5
	●パワーブラシ・伸縮パイプ・ホースが確実に差し込まれていますか？	2
	●自動停止スイッチ・回転ブラシの軸受部にゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。	17
	●パワーブラシにゴミがつまっていませんか？ →パワーブラシの保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／パワーブラシ」の説明にしたがい、処置をしてください。	20
ダストカップが開かない	●「ゴミすてボタン」を押していますか？直接手では開けられません。	11
ダストカップが本体に装着できない	●プリーツフィルターが確実に取り付けられていますか？	15

コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか？ →コードを1〜2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。	
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか？ →無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行います。	
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。	15・16
	●ダストカップまたは紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？	11・13

保護装置について

運転が自動的に止まる、パワーブラシの回転ブラシが回らない

→保護装置がはたらいている場合があります。以下の方法で、保護装置を解除してください。

本体

モーターの過熱防止のため、保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

・クリーニングサインが赤点滅し吸込力が低下（吸込力の調節はできません）
　▶そのまま運転を続けると運転が自動的に停止

・運転が自動的に停止

- ダストカップまたは紙パックにゴミがたまりすぎている
- ホースやパワーブラシにゴミがつまっている

①「切」を押し、電源プラグを抜く

②●ダストカップのゴミを捨て、お手入れする（→P.11・15）
　　または、紙パックを交換する（→P.13）
　●ホースやパワーブラシにつまったゴミを取り除く※
　　※ホースにつまったゴミは、伸縮パイプをはずし、水道のホースなどで取り除いてください。（水は使わない）

③電源プラグを差し込んで再度運転する

上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグを抜き、15〜60分待ってから使用してください。

パワーブラシ

パワーブラシの過熱防止のため、保護装置がはたらき、パワーブラシのモーターが止まります。

大きなゴミ、薄いカーペット、玄関マットなどをかみ込んだ
パワーブラシにゴミがつまっている

①ゴミを取り除く（→P.17）
②5〜10分待ってから使用する（周囲温度により時間は異なります）

お客さまご相談窓口

これからも、いいおつき合いを
お願いします

■まずはお買い上げの販売店へ…　家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。ご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

家電商品についての全般的なご相談　<三洋電機株式会社　お客さまセンター>

受付時間：9:00～18:30（365日）　**総合相談窓口　050-3116-3434**

※上記番号をご利用できない場合は **大阪(06)6994-9570** におかけください。

※郵便またはＦＡＸでご相談される場合　**三洋電機株式会社お客さまセンター**　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5／FAX：大阪(06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談　<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～金曜日　9:00～18:30（7、8月　8:45～19:30）　**土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00～17:30**

修理相談窓口			
東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
東コールセンター	北海道地区	050-3116-2333
東コールセンター	東北地区	050-3116-2444
西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
西コールセンター	中部地区	050-3116-2666
西コールセンター	中国地区	050-3116-2777
西コールセンター	九州地区	050-3116-2888
沖縄地区		098-944-5018 （※）沖縄地区の受付時間 月曜日～土曜日　9:00～17:30 （日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。

都道府県	拠点	電話	住所
北海道地区			
北海道	札幌サービスセンター	☎ (011) 831−9201	〒003-0013　札幌市白石区中央三条4-1-36
	旭川サービスステーション	☎ (0166) 22−2421	〒070-0073　旭川市曙北三条7-3-3
	函館サービスステーション	☎ (0138) 48−8301	〒041-0824　函館市西桔梗町589-295
	釧路サービスステーション	☎ (0154) 22−1576	〒085-0035　釧路市共栄大通3-1-6
	北見サービスステーション	☎ (0157) 23−4871	〒090-0037　北見市山下町4-7-14
東北地区			
青森県	青森サービスステーション	☎ (017) 729−3401	〒030-0141　青森市大字上野字山辺29-5
岩手県	盛岡サービスセンター	☎ (019) 623−1600	〒020-0824　盛岡市東安庭2-10-6
宮城県	仙台サービスセンター	☎ (022) 287−8351	〒984-0032　仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
秋田県	秋田サービスステーション	☎ (018) 862−6551	〒011-0901　秋田市寺内イサノ93-1
山形県	山形サービスステーション	☎ (023) 641−1769	〒990-2331　山形市飯田西4-5-35
福島県	郡山サービスステーション	☎ (024) 945−6793	〒963-0107　郡山市安積3-120
関東・甲信越地区			
茨城県	水戸サービスステーション	☎ (029) 251−4125	〒311-4152　水戸市河和田3-2386-1
	つくばサービスステーション	☎ (0298) 64−4751	〒300-3261　つくば市花畑2-15-3
栃木県	宇都宮サービスステーション	☎ (028) 614−3883	〒321-0111　宇都宮市川田町字免ノ内765-5
群馬県	伊勢崎サービスステーション	☎ (0270) 40−7611	〒372-0003　伊勢崎市華蔵寺町87-1
埼玉県	さいたまサービスセンター	☎ (048) 778−3095	〒362-0025　上尾市上尾下780-1
	坂戸サービスステーション	☎ (049) 284−8900	〒350-0214　坂戸市千代田5-3-17
千葉県	千葉サービスセンター	☎ (043) 208−3800	〒260-0842　千葉市中央区南町3-7-15
	鎌ヶ谷サービスステーション	☎ (047) 441−0111	〒273-0105　鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
東京都	武蔵野サービスセンター	☎ (042) 364−7721	〒183-0033　府中市分梅町5-9-1
	城東サービスステーション	☎ (03) 5697−8160	〒120-0005　足立区綾瀬7-22-15　綾瀬7丁目ビル
	城北サービスステーション	☎ (03) 5914−3413	〒174-0051　板橋区小豆沢（アズサワ）1-23-10
	城西サービスステーション	☎ (03) 5347−0761	〒167-0032　杉並区天沼3-12-12　テック杉並
	相模原サービスステーション	☎ (042) 788−2760	〒194-0012　町田市金森851-3
神奈川県	横浜サービスセンター	☎ (045) 827−2831	〒244-0806　横浜市戸塚区上品濃9-14
	平塚サービスステーション	☎ (0463) 55−3926	〒254-0014　平塚市四之宮3-20-60
関東・甲信越地区			
新潟県	新潟サービスセンター	☎ (025) 285−2431	〒950-0942　新潟市中央区小張木2-16-43
	長岡サービスステーション	☎ (0258) 46−8065	〒940-2127　長岡市新産2-8-6
山梨県	甲府サービスステーション	☎ (055) 226−2561	〒400-0035　甲府市飯田4-8-23
中部・北陸地区			
富山県	富山サービスステーション	☎ (076) 422−7020	〒939-8211　富山市二口町1-13-8
石川県	金沢サービスセンター	☎ (076) 292−2060	〒921-8005　金沢市間明町2-100
福井県	福井サービスステーション	☎ (0776) 53−7134	〒910-0834　福井市丸山1-1002
長野県	松本サービスステーション	☎ (0263) 40−3411	〒390-0852　松本市島立1064-1
岐阜県	岐阜サービスステーション	☎ (058) 246−3417	〒501-6006　岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡県	静岡サービスセンター	☎ (054) 236−0691	〒422-8034　静岡市駿河区高松2-26-10
	沼津サービスステーション	☎ (055) 935−0501	〒410-0822　沼津市下香貫七面1152-2
	浜松サービスステーション	☎ (053) 461−8685	〒430-0812　浜松市南区本郷町123
愛知県	名古屋サービスセンター	☎ (052) 485−3620	〒453-0816　名古屋市中村区京田町2-1
	岡崎サービスステーション	☎ (0564) 23−3418	〒444-0860　岡崎市明大寺本町1-20　明大寺本町ビル1階
三重県	津サービスステーション	☎ (059) 236−5195	〒514-0111　津市一身田平野285-2
近畿地区			
滋賀県	滋賀サービスステーション	☎ (077) 514−2221	〒524-0021　守山市吉身4-1-24　南井産業第3ビルB棟
京都府	京都サービスセンター	☎ (075) 672−0877	〒601-8135　京都市南区上鳥羽石橋町8　NTTコミュニケーションズ京都南ビル
	福知山サービスステーション	☎ (0773) 24−3405	〒620-0062　福知山市和久市町290　和久市岩堀ビル2階
大阪府	大阪サービスセンター	☎ (06) 6992−6235	〒570-0086　守口市竹町4-13
	大阪南サービスステーション	☎ (06) 6761−4600	〒543-0001　大阪市天王寺区上本町5-1-14　三洋ビル2F
	大阪東サービスステーション	☎ (072) 965−1811	〒578-0903　東大阪市今米2-3-29
	阪和サービスステーション	☎ (072) 221−8571	〒590-0026　堺市堺区向陵西町2-1-24
兵庫県	神戸サービスセンター	☎ (078) 651−3951	〒652-0813　神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
	阪神サービスステーション	☎ (06) 6432−3401	〒661-0026　尼崎市水堂町4-17-6
	姫路サービスステーション	☎ (079) 282−7892	〒670-0943　姫路市市之郷町1-9
	淡路サービスステーション	☎ (0799) 42−6015	〒656-0478　南あわじ市市福永536-1
奈良県	奈良サービスステーション	☎ (0744) 22−7888	〒634-0817　橿原市寺田町113-1
近畿地区			
和歌山県	和歌山サービスステーション	☎ (073) 473−7112	〒640-8301　和歌山市岩橋1636-1
中国地区			
鳥取県	鳥取サービスステーション	☎ (0857) 24−2930	〒680-0843　鳥取市南吉方3-107
島根県	松江サービスステーション	☎ (0852) 23−1183	〒690-0044　松江市浜乃木2-15-3
岡山県	岡山サービスセンター	☎ (086) 245−1634	〒700-0973　岡山市下中野703-101
広島県	広島サービスセンター	☎ (082) 293−6511	〒733-0012　広島市西区中広町2-1-2
	福山サービスステーション	☎ (084) 954−4101	〒721-0952　福山市曙町4-22-10
山口県	山口サービスステーション	☎ (083) 973−3391	〒754-0024　山口市小郡若草町2-6
四国地区			
徳島県	徳島サービスステーション	☎ (088) 699−4131	〒771-0219　徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
香川県	高松サービスセンター	☎ (087) 843−1840	〒761-0101　高松市春日町字片田1657-1
愛媛県	松山サービスステーション	☎ (089) 979−3486	〒799-2655　松山市馬木町274
	四国中央サービスステーション	☎ (0896) 23−3416	〒799-0404　四国中央市三島宮川2-732-4
高知県	高知サービスステーション	☎ (088) 831−2570	〒780-8007　高知市仲田町6-12
九州地区			
福岡県	福岡サービスセンター	☎ (092) 441−2541	〒812-0016　福岡市博多区博多駅南4-6-23
	北九州サービスステーション	☎ (093) 521−5286	〒802-0004　北九州市小倉北区鍛治町2-4-7
	久留米サービスステーション	☎ (0942) 37−3934	〒830-0038　久留米市西町105-18
長崎県	長崎サービスステーション	☎ (095) 813−3545	〒851-0101　長崎市古賀町1006-5
	佐世保サービスステーション	☎ (0956) 31−7635	〒857-1162　佐世保市卸本町17-1
熊本県	熊本サービスセンター	☎ (096) 388−3434	〒861-8045　熊本市小山3-2-11　熊本トラックターミナル内
大分県	大分サービスステーション	☎ (097) 543−3454	〒870-0829　大分市椎迫5-6
宮崎県	宮崎サービスステーション	☎ (0985) 29−3441	〒880-0022　宮崎市大橋3-224
鹿児島県	鹿児島サービスステーション	☎ (099) 251−4615	〒890-0068　鹿児島市東郡元町11-10
沖縄地区（※）			
沖縄県	沖縄三洋販売株式会社サービス部	☎ (098) 944−5018	〒903-0103　沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

「お客さまご相談窓口」の名称・住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

190508 L

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞　●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞　●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hz共用	消費電力	1,000W～約200W
吸込仕事率	サイクロン式 550W～約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。） 紙パック式 560W～約70W		
運転音	59dB～約53dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)330×(幅)248×(高さ)217㎜	集じん容積	0.3L（紙パック使用時 1.8L）
質量	5.5㎏（ホース、伸縮パイプ、パワーブラシ含む）		
付属品	パワーブラシ1個、伸縮パイプ1本、ホース1本（そのままブラシ付き）、馬毛ブラシ1個、ふとんローラー1個、お手入れブラシ1個（ダストカップ装着）、つぎ手1個、紙パック1枚、ティッシュペーパー1枚（ダストカップ装着）		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。
※運転音の測定は JIS C 9108 による。

保証とアフターサービス

保証書

● 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

● クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
● 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（P.21）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

故障かな？と思ったら（P.19）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　　－

愛情点検　長年ご使用のクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■運転中、異常な音がする。
■本体が変形していたり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。■その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4